

社会医療法三栄会ツカザキ病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	「COVID-19 のパンデミックによる糖尿病黄斑浮腫に対する診断および薬物治療への影響に関する多機関共同研究」 (No.221023)
当院の研究責任者 (所属)	永里 大祐 (眼科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	研究代表機関および研究代表者：福井大学医学部附属病院 眼科 医員 小森涼平 共同研究機関：当院を含め全国 22 施設
本研究の目的	COVID-19 の感染拡大による眼科医の意識および糖尿病黄斑浮腫に対する診断、治療への影響を明らかにします。眼科領域における COVID-19 の社会的意義を明らかとし、今後のよりよい医療体制の構築に役立てることができます。
調査データ 該当期間	2019年1月1日～2023年12月31日
研究の方法 (使用する試料等)	・対象となる患者さん、利用する情報 上記調査期間において、糖尿病黄斑浮腫に対してアフリベルセプト、ラニビズマブ、マキユエイドを硝子体内注射された方を対象とします。 ・利用する情報 電子カルテから得られる診療情報、手術記録
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究結果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。
本研究の資金源 (利益相反)	この研究は、参天製薬株式会社から奨学寄附金を受けていることを福井大学臨床研究利益相反審査委員会にすべて報告し、利益相反状態であると判定されています。このことを十分に認識したうえで、公正に研究を遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。また、当該研究経過を定期的に福井大学臨床研究利益相反審査委員会に報告し、本研究の公平性・信頼性を保ちます。
お問い合わせ先	電話：079-272-8555 (社会医療法人三栄会ツカザキ病院代表) 担当者：眼科 永里大祐
備考	研究に同意しないことまたは同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けることはありません。